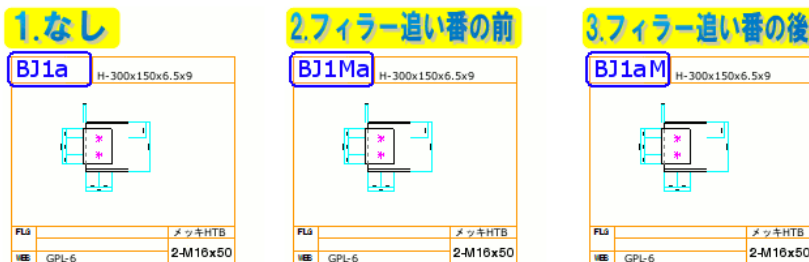


メッキ塗装の継手を区別できるように自動で『M』と付けたい！ パラメーターで設定できます。

【ファイル】 - 【パラメーター】 - 【データ作成】 - 【34.柱、梁作成関連】 - 14) メッキ塗装時の追加記号 で設定します。

項目名称	設定値
10 フィラー処理の制限(mm)	1
11 フィラー処理時の追い番	2 - あり(A,B,C...)
12 ガゼットの追い番	1 - なし
13 メッキ記号	M
14 メッキ塗装時の追加記号	1 - なし
15 エレクション通し板の縁	1 - なし
16 柱剛継手基準位置	2 - フィラー追い番の前
17 梁剛継手基準位置	3 - フィラー追い番の後
18 垂直ハンチ外基準	2 - 柱面
19 仕口に取り付くピン梁の位置	2 - 接続部材面
20 垂直ハンチプレート展開 ロール材	1 - なし
21 垂直ハンチプレート展開 ビルド材	4 - プレート展開
22 鋼材・三角プレート位置(mm)	30
23 鋼材・プレート2枚位置(mm)	30
24 ウェブハンチ設定	【16, 0.4, 0.3】
25 垂直ハンチ合せ(mm)	125

メッキ塗装時の追加記号の位置を設定します。



継手にフィラーが入っている場合は、11) フィラー処理時の追い番 を参照して継手名にフィラーの追い番を付加します。

14) メッキ塗装時の追加記号 では、メッキ記号『M』をフィラーの追い番の前・後どちらに付けるのか設定します。

11) フィラー処理時の追い番 で『1-なし』を選択してフィラー処理時の追い番が付加されていない場合、もしくは継手にフィラーが入らない場合は 2-フィラー追い番の前・3-フィラー追い番の後のどちらを設定しても同じ継手名になります。



メッキ塗装の継手に付ける追加記号『M』は、13) メッキ記号 で任意で変更できます。

項目名称	設定値
7 継手算入方法	2 - 上節側
8 長さ計測位置	1 - 仮想点
9 フィラー処理	2 - あり1
10 フィラー処理の制限(mm)	1
11 フィラー処理時の追い番	2 - あり(A,B,C...)
12 ガゼットの追い番	1 - なし
13 メッキ記号	M
14 メッキ塗装時の追加記号	1 - なし